

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）



平成18年8月4日

上場会社名 東京インキ株式会社

(コード番号 4635 東証第二部)

(URL <http://www.tokyoink.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 大橋 淳男

問合せ先 取締役理財部長 今井 亜機雄

TEL (048) 660-6352

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等については、法定実効税率を基礎にした年間予測税率により計上しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- 連結（新規）1社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	14,867	6.2	222	35.8	282	40.9	171	114.7
18年3月期第1四半期	14,004	6.5	163	△20.9	200	△14.0	79	△13.2
（参考）18年3月期	57,372		454		515		115	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期		6.32		—
18年3月期第1四半期		2.94		—
（参考）18年3月期		3.51		—

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を表示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における我が国の経済は、原油価格の高騰の長期化や米国景気の減速等の国内経済への影響が懸念される中、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加等により回復基調を維持いたしました。当社グループにおきましては、原油価格の高騰による原材料費の上昇が長期化するなか製品価格への転嫁が進まないという厳しい環境下にあります。このような環境の中、当第1四半期の業績進捗状況はトナーの海外向け増販、インクジェット用インクや印刷機械の増販等もあり、連結売上高 14,867 百万円（前年同期比 6.2%増）、連結営業利益 222 百万円（同 35.8%増）、連結経常利益 282 百万円（同 40.9%増）連結四半期純利益 171 百万円（同 114.7%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	50,450	20,088	39.8	739.95
18年3月期第1四半期	47,990	19,523	40.7	718.58
(参考) 18年3月期	49,667	20,573	41.4	756.99

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	1,482	△335	△1,090	1,379
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	1,414	△2,963	1,324	1,244

(注) 当第1四半期より連結キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期は記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は前連結会計年度末と比較して総資産は782百万円増加いたしました。これは連結会社1社を加えたこと等などによるものです。増加の主なもの、現金及び預金の増加134百万円、受取手形及び売掛金の増加771百万円、たな卸資産の増加277百万円、有形固定資産の増加256百万円であります。負債の部では支払手形及び買掛金の増加1,264百万円が主なものであります。株主資本は484百万円減少いたしました。減少の主なものはその他有価証券評価差額金553百万円であります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は1,482百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益280百万円、減価償却費359百万円、仕入債務の増加額953百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は335百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出287百万円、投資有価証券の取得による支出75百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は1,090百万円となりました。これは主に短期借入金の純減額740百万円、長期借入金の返済による支出288百万円等によるものです。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	28,500	270	60
通期	58,500	780	240

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 8円84銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、原材料価格の高騰や販売価格への転嫁等不確実な要素を含んでおり、平成18年5月19日発表の中間期および通期の業績予想の変更は行っておりません。

※上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 平成18年6月30日		前第1四半期 平成17年6月30日		増減 金額	前連結会計年度 平成18年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	金額
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金	1,396		1,511		△ 114	1,262	
受取手形及び売掛金	21,249		20,018		1,230	20,478	
たな卸資産	5,903		5,895		8	5,625	
その他の流動資産	417		1,043		△ 626	354	
流動資産合計	28,968	57.4	28,470	59.3	498	27,721	55.8
II 固定資産							
有形固定資産	13,122		12,613		509	12,865	
その他の固定資産	8,359		6,906		1,452	9,080	
固定資産合計	21,482	42.6	19,520	40.7	1,961	21,946	44.2
資産合計	50,450	100.0	47,990	100.0	2,460	49,667	100.0
(負債の部)							
I 流動負債							
支払手形及び買掛金	14,950		13,625		1,325	13,686	
短期借入金	4,011		3,736		275	4,752	
その他の流動負債	4,734		4,832		△ 97	3,536	
流動負債合計	23,696	47.0	22,194	46.2	1,502	21,974	44.3
II 固定負債							
長期借入金	2,734		2,435		298	2,977	
退職給付引当金	3,579		3,557		21	3,576	
その他の固定負債	352		279		72	565	
固定負債合計	6,665	13.2	6,272	13.1	392	7,119	14.3
負債合計	30,362	60.2	28,466	59.3	1,895	29,094	58.6
(純資産の部)							
I 株主資本							
資本金	3,246	6.4	—	—	—	—	—
資本剰余金	2,511	5.0	—	—	—	—	—
利益剰余金	12,017	23.8	—	—	—	—	—
自己株式	△ 31	△ 0.0	—	—	—	—	—
株主資本合計	17,743	35.2	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	2,338	4.6	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	5	0.0	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	2,344	4.6	—	—	—	—	—
III 少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—
純資産合計	20,088	39.8	—	—	—	—	—
負債及び純資産合計	50,450	100.0	—	—	—	—	—
(少数株主持分)							
I 少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—
(資本の部)							
I 資本金	—	—	3,246	6.8	—	3,246	6.5
II 資本剰余金	—	—	2,511	5.2	—	2,511	5.1
III 利益剰余金	—	—	11,991	25.0	—	11,945	24.1
IV その他有価証券評価差額金	—	—	1,836	3.8	—	2,892	5.8
V 為替換算調整勘定	—	—	△ 38	△ 0.1	—	8	0.0
VI 自己株式	—	—	△ 23	△ 0.0	—	△ 30	△ 0.1
資本合計	—	—	19,523	40.7	—	20,573	41.4
負債・少数株主持分及び資本合計	—	—	47,990	100.0	—	49,667	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期		前第1四半期		増減	前連結会計年度	
	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		自平成17年4月1日 至平成17年6月30日			自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	金額	百分比
売 上 高	14,867	100.0	14,004	100.0	863	57,372	100.0
売 上 原 価	12,789	86.0	12,027	85.9	761	49,443	86.2
売 上 総 利 益	2,077	14.0	1,976	14.1	101	7,929	13.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,855	12.5	1,812	12.9	42	7,475	13.0
営 業 利 益	222	1.5	163	1.2	58	454	0.8
営 業 外 収 益	80	0.5	65	0.4	15	141	0.2
営 業 外 費 用	20	0.1	28	0.2	△ 8	80	0.1
経 常 利 益	282	1.9	200	1.4	81	515	0.9
特 別 利 益	1	0.0	—	—	1	15	0.0
特 別 損 失	3	0.0	5	0.0	△ 2	135	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	280	1.9	195	1.4	85	395	0.7
法 人 税 等	108	0.7	115	0.8	△ 6	280	0.5
四半期(当期)純利益	171	1.2	79	0.6	91	115	0.2

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期	(参考)前連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	280	395
減価償却費	359	1,487
減損損失	—	74
有形固定資産廃却損	3	52
貸倒引当金の増減額	△ 54	△ 116
退職給付引当金の増減額	△ 5	20
受取利息及び配当金	△ 68	△ 89
支払利息	24	72
有形固定資産売却損益	△ 1	5
投資有価証券評価損	—	2
投資有価証券売却損益	—	△ 15
売上債権の増減額	△ 639	△ 614
たな卸資産の増減額	△ 160	△ 29
仕入債務の増減額	953	512
その他	899	172
小計	1,588	1,931
利息及び配当金の受取額	68	89
利息の支払額	△ 24	△ 68
法人税等の支払額	△ 150	△ 537
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,482	1,414
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 0	△ 29
定期預金の払戻による収入	—	43
有形固定資産の取得による支出	△ 287	△ 2,239
有形固定資産の売却による収入	2	12
投資有価証券の取得による支出	△ 75	△ 715
投資有価証券の売却による収入	—	123
貸付による支出	—	△ 317
貸付金の回収による収入	24	116
その他	0	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 335	△ 2,963
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△ 740	755
長期借入金の増加による収入	—	1,600
長期借入金の返済による支出	△ 288	△ 860
配当金の支払額	△ 59	△ 162
その他	△ 1	△ 7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,090	1,324
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	57	△ 224
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,244	1,468
VII 連結範囲に追加した時点の子会社現金残高	76	—
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,379	1,244